

貸付金 任意償還 申出書

この申込書は、償還期間終了前や退職に合わせて、借受人の希望により、未償還金の全部、又は一部を償還するときや、償還を継続中に団体信用生命保険のみ中途脱退するとき提出するものです。

■ 提出上の注意

- 任意償還の申し出は、**毎月15日（私学事業団必着）**が締め切りです。その日が土・日・休日にあたる場合は順次前日に繰り上がります。15日までに全部任意償還を受け付けた場合は、その月の定期償還で償還を停止しますが、15日を過ぎて受け付けた場合は、翌月の定期償還が発生します。

- 複数の貸付金の任意償還を申し出るときは、貸付種類ごとに任意償還申出書を提出ください。1枚の任意償還申出書で、複数の種類の貸付けの任意償還を申し出ることできません。
- 一部任意償還は、償還希望金額に最も近い償還額（希望額以下）を、私学事業団が決定後に、任意償還を通知します。償還希望金額と同額にならないことがありますので、ご了承ください。一部任意償還後の定期償還は、償還回数（期別）が短縮されますが、1回当たりの償還額は変更ありません。
- 住宅貸付の全部任意償還を申し出ると、団信制度も自動的に脱退となります。
- 住宅貸付の一部任意償還を申し出した場合は、団信制度の脱退とはなりません。ただし、一部任意償還後の貸付金残高にあわせ、翌月の定期償還から保険料充当金の金額が変更になります。
※住宅貸付団体信用生命保険制度 事務の手引 P.5参照

- 団信制度の脱退申し出も、**毎月15日（私学事業団必着）**が締め切りです。その日が土・日・休日にあたる場合は順次前日に繰り上がります。15日までに受け付けた場合は、その月の末日で団信制度を脱退し、翌月の定期償還から保険料充当金は含まれません。なお、団信制度の脱退を申し出ると、同じ貸付の団信制度の再適用は出来ません。

記入例

【全部任意償還の場合】
湯島学園の私学太郎さんは、一般貸付を借りて定期償還していたが、返済の目的がたったため、6月分定期償還後の残高を全部任意償還したい。

加入者等記号・番号 13-C-0500-00140
生年月日 昭和58年5月26日
貸付種類 一般貸付

貸付金 任意償還 申出書

● 加入者等記号・番号		氏 名		生 年 月 日	
県 コード	学 種	学校番号	個人番号	枝番	
13	C	0500	000576		
私学 太郎				昭和 平成 令和	58:05:26
貸付種類	① 一般住宅 ② 教育 ③ 結婚 ④ 災害 ⑤ 医療・介護				
申出事項	① 全部任意償還		任意償還払込希望年月日		
	② 一部任意償還		令和	07	01
償還希望金額	19 団信制度脱退		団信脱退希望年月日		
	金額		令和		
借受人		※ 送金年月日			
上記のとおり申し出ます。		4 平成 5 令和			
郵便番号 (102-8145)		令和〇〇年 6月 9日			
住所 東京都千代田区富士見1-10-12		TEL 03-3230-7888			
日本私立学校振興・共済事業団 理事長殿		氏名 私学 太郎			
学 校 法 人 等		上記の記載は事実と相違ないことを証明します。			
令和〇〇年 6月 10日		郵便番号 (113-8441)			
所在地 東京都文京区湯島1-7-5		TEL 03-3813-5321			
名称 学校法人 湯島学園		代表者名 理事長 湯島 一郎			

加入者(本人)が、加入者証に記載されている記号(アルファベット含む7桁)と番号(数字5桁)を記入してください。枝番は記入不要です。

償還する貸付種類の番号に○をつけてください。

一部任意償還を希望する場合のみ、償還希望額を記入してください。全額任意償還を希望する場合は、記入を省略しても構いません。

該当する年号を○で囲んでください。生年月日は年・月・日ごとに2マス用いて記入し、1マスで足りる場合は前に0(ゼロ)を記入してください。

返済予定の払込希望年月日を記入してください。記入が無い場合申出書の受付日に対応した償還期限を設定します。

送金年月日は記入しないでください。

印鑑は必ず押印してください。ネーム印(スタンプ印)は使用できません。

学校法人等代表者印を必ず押印してください。個人立の場合は、設置者の印鑑を押印してください。

※印「送金年月日」欄は、記入しないでください。
* 記入の際は裏面をご覧ください。